

製品名: RPAP2 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab17346**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	70kDa

抗原情報

遺伝子名	RPAP2
別名	RPAP2; C1orf82; Putative RNA polymerase II subunit B1 CTD phosphatase RPAP2; RNA polymerase II-associated protein 2
遺伝子 ID	79871.0
SwissProt ID	Q8IXW5
免疫原	抗血清はヒト RPAP2 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 460-509

背景

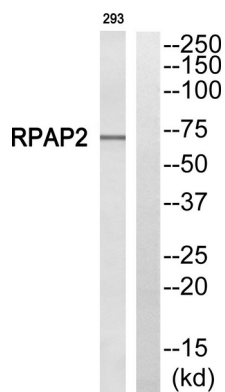
機能:RNA ポリメラーゼ II 酵素とシャペロン/足場タンパク質との間にインターフェースを形成し、RNA ポリメラーゼ II をタンパク質

複合体形成の調節因子に接続するために必要であることを示唆しています。類似性:RPAP2 ファミリーに属します。サブユニット:RNA ポリメラーゼ II 複合体と密接に関連しています。機能:RNA ポリメラーゼ II 酵素とシャペロン/足場タンパク質との間にインターフェースを形成し、RNA ポリメラーゼ II をタンパク質複合体形成の調節因子に接続するために必要であることを示唆しています。類似性:RPAP2 ファミリーに属します。サブユニット:RNA ポリメラーゼ II 複合体と密接に関連しています。

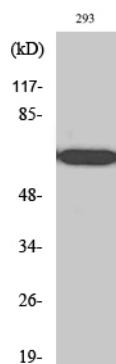
研究分野

-

画像データ



RPAP2 抗体のウェスタンブロット解析。右レーンは RPAP2 ペプチドでブロッキングされている。



RPAP2 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析